

SEINAN (CHANTEURS)

2012

平成24年度福岡市民芸術祭参加

《創立58周年》

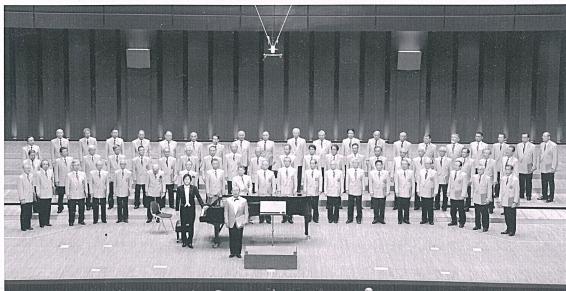
西南シャントゥール第35回定期演奏会

SEINAN CHANTEURS ANNUAL CONCERT 2012

2012年12月8日(土) 14:00開演

アクロス福岡シンフォニーホール

主催/西南シャントゥール 共催/西南学院大学同窓会、西南学院グリークラブOB会
後援/(附)福岡市文化芸術振興財団・福岡市・福岡市教育委員会・福岡音楽団体連絡会・福岡県合唱連盟・西日本新聞社



「2011定期演奏会」より

ごあいさつ

作曲家／多田 武彦

一昨年(2010年)の夏、「西南シャントゥールは今年の定期演奏で、私の作品の、男声合唱組曲『富士山』を歌うので都合が良ければご来聴願きたい」とのご案内を頂きました。しかし、その年80歳になった私は、主治医から、「長距離移動・長時間の観劇・指揮・講演等」を禁じられていた為、已むなく演奏会への参上はご辞退申し上げました。

また、自室に籠っての作曲活動は許されていたので、この間に17の男声合唱曲を書いた。余命幾許もない、一作ごとに「これが絶筆」と自己に言ひ聞かせ、清水 稲先生からの遺稿どおり「起承転結、喜怒哀樂、花鳥風月、春夏秋冬」に満ちた日本近代詩に題材を求めて作曲していった結果、今まで以上の枯淡と芳醇に満ちた作品が生まれたと思います。そんな時に、十数年ぶりに西南シャントゥールから新曲の委嘱を賜りました。「今回は中原中也先生の詩では？」と、ご相談したところ快諾を頂得ました。こうした機会を与えて頂いた西南シャントゥールの諸兄方に熱く御礼申し上げますと共に、依然として体調不良の為、福岡に向いて十分なお手伝いをすることが出来ない事をお詫び申し上げます。私が予定していた指揮を、一年間、練習指揮を務めて頂いた徳永和彦さんにやって頂きますが、必ずや素晴らしい練習結果を会場の皆様にご披露して頂けると確信致しております。

最後になりましたが、演奏会のご成功と西南シャントゥールの今後益々のご隆盛を心からお祈り申し上げます。



西南シャントゥール
会長・の野 恭一

本日は師走の何かとお忙しい中、私共、西南シャントゥールの「第35回定期演奏会」にご来場賜り厚く御礼申上げます。今年は定期演奏会35回の節目に当たり、先にご案内致しております。多田武彦先生への作曲嘱託品「中也の雨衣」を、同先生の指揮での初演を予定し、事前の数回の練習セッジュールも組んでおりましたが、先生の9月の歿後ドクターストーブがかかり、残念ながら先生のご来演が不可能となりました。団員一同は勿論、多田先生の指揮を拝見できる事を楽しみにされていた方々には残念至極でありますから、これからも健康を保持されての、先生の未了の作曲活動を願うばかりです。代わりに練習指揮を務めて顶きました徳永和彦に行います。

多田先生の意向を十分汲んでの練習成果、ことお楽しみ下さいますよう。本日のステージは、第一部が「アフロアメリカン・スピリチュアル（黒人靈歌）」と「歌は世につれ、世が歌につれ」。第二部は「中也の雨衣」と「日本民謡（水滸傳・多田彦編曲）」と、多田先生に関連の曲で構成しました。初回となる「中也の雨衣」には東京より10名、地元福岡近郊からも6名のグリークラブが参加する事となり総勢78名の大合唱となります。初演に相応しいステージになる事を確信致しております。又、第3ステージには、現役グリー部員11名が参加してくれました。彼等にとって忘れ難い思い出となる事を願っております。

私共の合唱で、会場の皆様にはお寛ぎのひとときをお過ごし頂ければ幸甚でございます。
最後になりましたが、本演奏会にご協賛下さいました企業各社、並びに後援を賜りました関係各社に深く感謝申し上げます。



西南学院グリークラブOB
会長・河野 正浩

本日は師走の忙しい中、西南シャントゥールの定期演奏会にご来場いただきありがとうございます。今日は男声合唱界に幾多の楽曲を提供されている、多田武彦氏への委嘱作品である組曲「中也の雨衣」の初演をお楽しみ下さい。

西南学院グリークラブのOB合唱団としてのシャントゥールは、創立以来58年の永きにわたり皆様方のご支援のほどに活動を続けておりますが、OB合唱団であるが故の問題を避けられません。メンバーの高齢化もこれらの問題の一つと見えましよう。ベテラン揃い(平均年齢は70歳)のメンバーではありますが、人間の生理的な現象としての声の衰えは、練習量や永年培ってきた技術や経験だけではカバーしき難くなっています。どうしても若手の張りと艶のある声が欲しくなります。OB会としても40~50歳台の若手会員を、如何にしてシャントゥールの後継メンバーとさせ得るか問題を抱えています。

一方現役、西南学院グリークラブも未だ再興の過程にあり、メンバーの増加や合唱技量の向上に向け貌意努力の最中にあります。幸い昨年から定期演奏会を復活し、今年も12月19日に第56回(復活2回目)の定期演奏会を西南コミュニティセンターで開催することになりました。

どうか、今後ともグリークラブとシャントゥールに暖かいご声援を賜りますようお願い申し上げます。



[I 部]

yell : **Hail, Seinan**

作詞／Alma O'Norean Graves・作曲／多田武彦

I. Afro-American Spirituals指揮：高嶋 裕二
ピアノ：植村 和彦

- Ev'ry Time I Feel the Spirit William L. Dawson
- Steal Away Marshall Bartholomew
- Little Innocent Lamb Marshall Bartholomew
- See That Babe In the Lowly Manger Noah F. Ryder
- Go Tell It On the Mountain Harry Simeone

II. 歌は世につれ、世は歌につれ Part II

～青春のまどろみ～

編曲／丸知 愛哉
指揮：佐藤 株也
ピアノ：植村 和彦

- なごり雪 作詞・作曲／伊勢正三
- シクラメンのかほり 作詞・作曲／小椋 佳・伴奏編曲／松山祐士
- もしもピアノが弾けたなら 作詞／阿久 悠・作曲／坂田晃一
- 少年時代 作詞・作曲／井上陽水
- この街で 作詞／新井 满・作曲／新井 满・三宮麻由子

— 休憩 —



[II 部]

III. 男声合唱組曲『中也の雨衣』作詩／中原 中也
作曲／多田 武彦

指揮：徳永 和彦

- 春宵感懷
- 雨の日
- 海は、お天気の日には
- 風雨
- 暗い公園
- 雨が、降るぞえ

IV. 日本民謡

指揮：徳永 和彦

- | | | |
|---------|---------|----------|
| ● 大漁祝い | (福島県民謡) | 作曲／清水 梢 |
| ● 音戸の舟歌 | (広島県民謡) | 作曲／多田 武彦 |
| ● そうらん節 | (北海道民謡) | 作曲／清水 梢 |
| ● 天竜川舟歌 | (長野県民謡) | 作曲／多田 武彦 |
| ● 最上川舟唄 | (山形県民謡) | 作曲／清水 梢 |

I Afro-American Spirituals

★ スピリチュアルズというの、何でしょう？

有名なものは、ひじょうに古い歌です。すくなくとも、それらの大多数は、百年、いやそれ以上の年を経ています。

★ どこからそれはあらわれたのでしょうか？

黒人の密集した南の無名の奴隸たちの喉からです。

★ どういうふうに、それらは生まれたのでしょうか？

鞭と鎖の時代にたまりにたまつた感情を表現する唯一の方法として、胸の思いが歌の中に爆発したときに、生まれたのです。

★ それらは何を言っていたのでしょうか？

それらは歌いました。「深い河、わたしの故郷はヨルダン河のかなた…誰ひとり私の嘗めた悩みを知らない…奴隸なんかなるまえに、私は私の墓に埋められて、主のもとに帰っていき、自由になろう」

非常にたくさんのスピリチュアルズは、変装した地上の自由の歌でした。地上の束縛から蓝天に向かって上げられることを歌いたのでした。まったく単純なりゆでスピリチュアルズははじめて抗議の歌でした。

しかし同時に、スピリチュアルズを歌っているところを見かけるのさえ残酷な刑罰を説いていました。

★ スピリチュアルズは、娘として生まれてきたのです（あませんでした）。それは胸の張り裂ける歌として生まれてきたのです。祈りとして、いや、叫いの泣き叫びとして、さらには、死か、脱走か、が自由をもたらすであろう時のことを思って歓喜のあまり泣きをあげて、耳にひびくものとなっていました。

★ スピリチュアルズは「悲しみの歌」と名付けられてきました。そして、確かにそれらは悲しみの中から育つてきました。地上の束縛を容赦しない神を信頼して、「悩みのみな無くなるであれう」未来を信じ込んでいる人の悲しみからです。スピリチュアルズの中でもっとも悲痛なものの中には、「もうとい日がやつてくる」のを触れる希望の光があるのです。これらの歌のなかで、最も美しい音楽のなかがのなかにも、静けさとおちつきがあります。そして、歡喜の歌の中には、いつ日にか、どこかしらべ、何としても、あらゆる逆境をのりこえて勝利する人間の心の強さというものを証明する、前へ前へと行進するリズムと力強さがあります。

「ジャズの本」より抜粋 ラングストン・ヒューズ 木島始訳



● Ev'ry time I Feel de Spirit いつも精靈を感じて

The Spirit of God =神の存在=神の愛=神の息吹を感じて、それに心動かされた時はいつも彼は祈り、歌を歌い、歌いを伝えるということです。Spirituals が歡喜の歌(ジューリーソング)とも呼ばれるのは、奴隸として希望の中で、強さと希望と神への信仰をもち、Spirituals が強烈な表現になっていましたからです。

● Steal Away 忍び出よ

Hush Harbor とは見えない教会といわれ、信仰は与えられたものの厳しい弾圧を受けた奴隸たちが集会の密所とした場所です。この曲は彼らが Hush Harbor で集会が行わることをお互い知らせるために使った曲と言われています。イエス・キリストへ Steal Away する。自分のすべてをゆだねてイエスとともにいるという意味で歌われました。

● Little Innocent Lamb いたいけな子羊

ゴールド&ソプンの形式で歌われます。リーダーが呼びかけに応じて、民衆は「私はいのちの限り神に使えます」と答え、彼らの叫びは、天国で死ぬことない、天国には喜びしかないと結んでいます。

● See that babe in the Lowly Manger 飼い廻しの中の嬰児をみよ

幼子イエスの誕生に、解釈の時間がいつの日か耐えて待ちわびる想いが歌われています。同じフレーズが繰り返し歌われ、曲は次第に高揚していき、そして、最後は静かに優しく see that babe …と詠りかけるように願いをこめて終わっています。

● Go Tell it on The Mountain 行け、そして告げよ、あの山の上で

「山頂で声の限り叫ぶの通り、素朴で力強く明るい歌です。この歌の歌詞は、旧書「イザヤ書」に出ており、「メサイヤ」のアリアとしても歌われる「高山に登れ、良い知らせをシンに伝えるものよ。力をふるって声を上げよ」から取られたものと思われます。

(指揮者／高嶋裕二)

II 歌は世につれ、世は歌につれ Part II

……青春のまどろみ……

今日は皆様が一度は耳にしたことのあるニューミュージックの中から、特に強い共感を覚える、J.ポップスの名曲をお届けします。曲は1970年代から2000年代始めにかけて日本を代表する作曲家により作られたもので、我々の青春時代とも重なり、心情、琴線に触れることも多く、歌う我々の心にも熱響きのを感じます。何かに向かい、一生懸命駆け抜けっていました、心から笑い、泣き、ぶつかっていましたの青春時代の爽やかな想いが今がえります。

この曲集は、早稲田大学グリークラブの大坂のOB合唱団、「大阪福音グリークラブ」の皆様から提供を受けたもので、編曲は同合唱団の指揮者、藤野 充（ペンネーム：丸久愛哉）氏によるものです。これらの素晴らしい日本のニューポップ音楽が皆様の青春の1ページを開くことが出来ますよう心を込めて歌います。

●なごり雪 作詞・作曲／伊勢正三

1974年、「イルカ」が歌ったシングル盤が発売され大ヒットした。別れを描いた曲で、お互いしっかりと見つめていなければ、必ず二人の間に破局が生じる。そんな無常観が多く人々の共感を得た曲です。

●シクラメンのかほり 作詞・作曲／小椋 佳

愛の芽生えから終わりまでを、シクラメンの花に例えて、布施明が日々と歌い上げて、1975年のレコード大賞を見事に獲得した曲。元来シクラメンには白い花は無く、また強い香りも持たなかったが、この曲の大ヒット以来改良されて、今では白いシクラメンや比較的香りが強いシクラメンも出回るようになりました。

●もしもしピアノが弾けたなら 作詞／阿久 悠・作曲／坂田晃一

自分の想いを伝えることのジレンマを、「もしもしピアノが弾けたなら」として表現した曲で、1981年西田敏行が歌い大ヒットしました。俳優の西田敏行はアドリブは勿論、ロックンロール、リズム＆ブルース、バラードと何でもこなす才能の持主で、この曲を見事に歌い上げています。

●少年時代 作詞・作曲／井上陽水

1990年、東宝映画「少年時代」の主題歌として作曲された曲。吉田拓郎と並ぶニューミュージック界の帝王、井上陽水ならではの「哀愁」と「抒情」が見事に凝縮された曲です。

●この街で 作詞／新井 満・作曲／新井 満・三宮麻由子

この曲は、2005年に松山市で開催された、日本ベンクラブ「平和の日、松山の集い」の舞台上で、全員のエッセイスト、三宮麻由子さんのピアノ演奏で新井 満が歌い、即興的に作られたものです。

(指揮者／佐藤棟也)

IV 風雨

雨の音のはげしきことよ
風吹けばひとしほさまり
風やめば とつとれつと
雨風のあわただしさよ、
悲しみに呆けし我に、
雨風のあわただし音よ
悲しみに呆けし我に、
雨風にかすみてみゆる
悲しみに呆けし我の
思ひ出のかそけごこちよ
それにて甚き家も
雨風にかすみてみゆる
がかるむ風情の中、
ふと浮むわがありし日よ
風の音にうちまぎわつ
ふとあざむわがありし日よ

(一九三〇年—一九三七年)

V 暗い公園

雨を含んだ暗い空の中に
大きいボンラは蓑笠立ち、
その天頂は殆んど空に消え入つてゐた。
六月の青風暖く、
公園の中に人気はなかつた。
私はその日、なほ少年であつた。
ボブラーは暗い空に蓑笠立ち、
その黒々と見える葉は風にヒタヒタと鳴つてゐた。
仰くにつけても、私の胸に、希望は爲つた。
今宵も私は故郷の、その樹の下に立つてゐる。
其の後十年、その樹にも秋にも
お話する絆の芽りはない。

(一九三六年—一九三七年)

VI 雨が降るぞえ 病棟挽歌

雨が、降るぞえ、雨が、降る。
雨は、雨が、降るぞえ、な。
俺はかうして、病院へ暮しては、ある。
しがねえ、暮しをしては、ある。
雨が、降るぞえ、雨が、降る。
雨が、降るぞえ、雨が、降る。
今宵は、雨が、降るぞえ、な。
たんたら、らららら、らららら。
今宵は、雨が、降るぞえ、な。
人の、声さへ、もうしない。
まづくらくらの、冬の、宵。
隣りの、牛も、もう寝たか。
ちつとも、葉の、さ、音もせぬ。
たんたら、らららら、雨が、降る。
いや、そんなこと、分るけえ。
いづれ、悒しい、患者の、こと。
たゞ、気まぐれと、いはば気まぐれ、
庭でも、見ると、いはばいふまで。
たんたら、らららら、雨が、降る。
たんたら、らららら、雨が、降る。
牛も、寝たよな、病院の、宵。
たんたら、らららら、雨が、降る。

(一九三三年—一九三六年)

未発表詩篇「早大ノート」
(一九三〇年—一九三七年)

未発表詩篇「草鶴詩篇」(一九三三年—一九三六年)
長男文也が「十一月十日に2歳で急逝した直後の作品

IV 日本民謡

男声合唱による日本民謡の代表作を、清水 哲の「民謡集」より3曲、多田武彦の「日本の舟歌」より2曲、共に「海」「川」に関する作品を選曲。

両氏の作品は、云うまでもなく民謡の合唱化に当たり民謡の原型（元歌）を保ちながら、日本旋法と西洋音楽の手法を用いて、合唱音楽の効果を引き出した編曲と云うよりも、作曲されたと呼ぶにふさわしい作品である。

● 大漁祝い (福島県民謡) 清水 哲／作曲

各地に多い大漁節のうち、福島県原釜の「原釜大漁節」を原曲として清水 哲により「大漁祝い」(男声合唱曲)として作品化された。宮城県の「大漁曳い込み」別名齊太郎節などと同系列と言われるが、原釜地方で角網が使用されたのは比較的新しく、この曲もそう古いものではないといわれている。作品は合唱コンクールの男声部門の課題曲として作られた雑曲である。

● 音戸の舟歌 (広島県民謡) 多田武彦／作曲

「音戸の漁戸」は、その昔、平 清盛が開削したと言い伝えられている、瀬戸内海の広島県呉市沖合の潮の流れが遙い有数の漁場で、この曲はその「音戸の漁戸」の漁師唄である。多くの舟がこの「音戸の漁戸」を利用するが、潮の流れは干満に随れて急流となり、海中に突き出た岩に当たって渦巻き、船を漕いで乗り切るのは大変難しく、船頭泣かせの難所であった。その「音戸の漁戸」を通り抜けていく舟を見て、「船頭 かわい オ音戸の漁戸で 一丈五尺の 船がしわる」の名文句が生まれ、今に残る縁が、日本三大舟唄の一つと言われている。

● そらうらん節 (北海道民謡) 清水 哲／作曲

かって北海道西海岸は春先になると、産卵のためニシンの大群が押し寄せ、漁場として大変栄えた。このニシン漁の作業の中、網にからシをタモで運搬船に汲み上げる、沖揚げの作業で歌われた歌の一つがこの「そらうらん節」で、「船揚音頭」とも呼ばれている。ニシンがいっぱいになったタモは重く、『サ エンガサナ ドッコイショ』と力いっぱい掛け声を掛け合いかながら、気持ちを一つにして持ちあわるのである。

● 天竜川舟歌 (長野県民謡) 多田武彦／作曲

天竜川は長野県の諏訪湖を源流として愛知県、静岡県を経て太平洋へ注ぐ天竜川水系の本流で、流域延長は213kmの大きな川である。昔は物資を運ぶ水路として活用され、船頭が櫓を巧みに操り川を下り、その船上で歌われた歌がこの舟歌。嘗ては、観光川下りの船頭が歌って聴かせてくれていたが、現在は観光ながら転覆事故により、この川下りは中止されている。

● 最上川舟歌 (山形県民謡) 清水 哲／作曲

昭和初期に仙台のNHKの依頼で、最上川をするラジオの企画番組のために、後藤岩太郎というアマチュアの民謡歌手と、渡辺因像という民謡爱好者が共同でつくった唄。最上川の川舟の掛け声で、酒田方面で歌われた這分節をその他の舟頭が歌って聴かせてくれていたが、現在は観光ながら転覆事故により、この川下りは中止されている。

(指揮者/徳永和彦)



多田 武彦の履歴概要と近況

♪ 昭和5年(1930)、大阪市南区(現在の中央区)に生まれる。

♪ 松竹(株)の役員をしていた祖父は初孫の私に将来、興行の仕事を継がせるべく、小学校時代から歌舞伎、映画、各種演劇、浪曲、寄席芸能、邦楽、民謡、演歌などの見聞を命じる。

♪ 昭和18年(1943)4月、大阪府立今宮中学校(旧制)に入学。

♪ 小学校時代に興味を示し始めた歌舞伎や映画等に深入りし、戦後急速に拡がった西洋音楽にも関心を持つようになり、映画監督になりミュージカル映画の製作をすることを志し、その為の作曲や指揮に必要な「声学論と楽式論」の取得を独学で始める。

♪ 昭和22年(1947)4月、大阪高等学校(旧制)に合格。誘われてコーラス部に入部。合唱との係わりが始まる入口となった。昭和24年(1949)5月に、「関西学院グリークラブ50周年記念合唱音楽会」を聴き、水墨画のような無伴奏の男声合唱の美しさに心酔。人間の声だけの素晴らしさに音楽に驚嘆する。

♪ 昭和25年(1950)、京都大学法学院に入学。京大男声合唱団に入団。秋に指揮者として「関西合唱コンクール」に出場し三位入賞する(翌年に二位入賞)。12月、大阪での「清水、脩作品発表会」で京大男声合唱団が前座を勤める。清水先生の名作の男声合唱組曲「月光とビエロ」を歌い、先生との交流が始まると。

♪ 昭和27年(1952)、朝鮮戦争終結後の不況に加え、学制改革に伴う旧制・新制大学生の同時卒業を翌年に控えての就職戦線は大変な状況下であったが、富士銀行(現・みずほ銀行)への就職が決まる。

♪ 清水先生にお会いして、「就職先決定の報告と、この際音楽を止める意向」を伝えたところ、「自作家として、アカペラの男声合唱組曲を書いたらどうか」と勧められ、作曲活動を開始する。

♪ 銀行勤務期間中は、会社再建のエキスパートとして、多くの融資先や出向先の会社を人員整理することなく救済、再建を行なう。独自の「財務分析手法や長期計画手法」を開発する。この間、恩師・清水 梢先生(故人)の指示に従い、日曜作家として男声合唱組曲を書き続ける。平成5年(1993)、西南シャントゥールからの委嘱により「柳河風俗詩・第二」を、平成8年(1996)には「三崎のうた・第二」の男声合唱組曲を作曲する。いずれも西南シャントゥールの名演奏により、今では多くの男声合唱団で愛唱されている。

♪ 定年後、やっと音楽に打ち込めるようになったが、生来、虚弱体質の私は外出が思うようにならず、男子の平均年齢からすると余命いくばくもないのに、間もなく82歳になろうとする昨今は専ら自室に籠りながら、合唱作品の創作のほか「合唱練習に関する効率的練習方法」「西洋音楽鑑賞法」「話し方の基本」を増補改訂中。

以上

(2012.9.24／多田武彦 記す)



指揮／徳永和彦 *Kazuhiko Tokunaga*

福岡高等学校在学中合唱部に所属、指揮を担当。

1961年西南学院大学文学部卒業。

在学中、西南学院大学グリークラブ創立40周年記念演奏会にて学生指揮を担当。

1997年、西南シャントゥール委嘱作品、多田武彦作曲・男声合唱組曲「三崎のうた・第二」を初演。1996年より西南シャントゥール指揮者。



指揮／佐藤浩也 *Satoe Tohya*

福岡高等学校在学中合唱部に所属。

1970年西南学院大学文学部フランソワモリ哀悼演奏会。

在学中、西南学院大学グリークラブ創立50周年記念演奏会、東京・大阪記念演奏会にて学生指揮担当。創立50周年記念委嘱作品「清水脩作曲『木下夕爾の三つの歌』を初演。卒業後、石丸眞氏の東京フィルハーモニックソサイアティ他各合唱団で合唱活動。

現在、福岡音楽団体会員連絡会副会長。2006年より西南シャントゥール指揮者。



指揮／高嶋裕二 *Kiyoshiro Takashima*

西南学院高等学年校グリークラブに所属。

1976年西南学院大学経営学部卒業。

在学中は、2年間、学生指揮者を担当。卒業後は「混声合唱団トニカ」で4年間活動。

2006年、西南シャントゥール入団。
2010年より西南シャントゥール指揮者。



ピアノ／植村和彦 *Uemura Kazuhiko*

福岡教育大学教育学部等教育員養成課程音楽專攻卒業。

福岡教育大学大学院教育研究科音楽教育専攻演奏会修了。

片山由紀、食舎由紀子、福田ひろみ、福田伸光の各氏に師事。

第43回、第45回、第47回九州芸術祭にて伴奏賞受賞。

現在、福岡を中心として主に声楽や器楽とのアンサンブル、伴奏の分野で活動中。
西南学院大学短期大学部講師。

1年間の演奏活動

2011. 12. 3 西南シャントゥール第34回定期演奏会

12.21 西南学院グリークラブ定期演奏会 有志出演

12.23 福岡女学院「メサイア」コンサート出演

2012. 1.14 新年会

1.29 総会

3.24~25 研修旅行(中原中也記念館～金子みすゞ記念館～

～大阪福門グリー～慶應ワグネル関西OB 早慶歌合戦広島演奏会)

6. 8 西南学院大学同窓会定期演奏会

6.10 福岡県合唱連盟福岡支部合唱祭

11.19 「新老人の会」出演

12. 8 西南シャントゥール第35回定期演奏会

アクロス福岡シンフォニーホール
西南コミュニティセンター・ホール

アクロス福岡シンフォニー・ホール

IPホルツ福岡

西南コミュニティセンター

山口県・湯田温泉

ホテル日航福岡

久留米・石橋文化センター・ホール

九大50周年記念講堂

アクロス福岡シンフォニー・ホール

出 演 者 (卒業年次順)

1st Tenor

宮地 基次
阿部 昌弘
高木 正志
中尾 武史
日高 良公
飛松 智明
本山 和文
宮城 研二
天村 偷人
坂部 雅夫
倉地 進
大司 真
山口 聰
杉本 哲也

2nd Tenor

刀根 亨一
の野 荘一
福井 勲
大石 宏
野辺 和馬
波多江 忠
徳永 和彦
一柳 隆治
下田 昭
黒江 量二
徳永 武雄
石松 茂
平塚 郁男
山本 武裕
高川 弘幸
今野 哲郎
窪田 敏博
砥上 雅壽

Baritone

中辻 浩一
和田 正義
鈴木 勸
森山 剛
石川 和義
篠崎 詔二
森 博彦
佐藤 條也
松尾 淳郎
山元 一憲
里中 健
小西 貞二
山下 博英
中嶋 恒生
高嶋 裕二

Bass

木道 翼
田中 義信
露 喜廣
平田 大三郎
八尋 一雄
蓮尾 勝右
佐藤 忠芳
波多野 勝彦
毛利 正明
夏秋 穀昭
武藤 新
八尋 憲二
角 正信
谷口 俊治
中垣 登
宮地、 純
福田 誠司

〈西南学院グリークラブOB会：第3ステージ出演〉

真名子 文男 山下 悅朗 梶原 博司
日下部 一徳 小田 泰資 伊徳 諭

〈西南学院グリークラブ東京OB会：第3ステージ出演〉

木下 俊彦 田中 穂積 森 猛 岡 潔
岡田 和夫 古瀬 哲也 保家 大司 福田 誠司
村上 正道
石丸 貴康

〈西南学院グリークラブ現役：第2ステージ出演〉

鶴川 弥寿良 菊池 慎也 綾部 匠馬 恒松 竜太朗
荒川 修太郎 中島 秀治 田島 亘 田房 尚紀
殿崎 裕樹 南 陽介 福地 浩貴

小 史

西南シャントゥールは1954年（昭和29年）4月、西南学院グリークラブ54期のOBらが中心となり結成された。以来、西南学院卒業者ののみのメンバーで構成されている。

シャントゥール（Chanteurs）という名称は、当時のアメリカ海軍の男声合唱団名の“The Sea Chanters”とフランスの男声合唱団名“Companion de la Chanson”を参考にし、結局フランス風に音訛して西南シャントゥール（Seinan Chanteurs）と命名された。

結成された時は主に全日本合唱コンクールへの出場を目指し、3位入賞などの実績を残している。現在では、専ら年に「定期演奏会」を活動の中心に置き、同時に又各地の合唱団とのジョイントコンサートやゲスト出演活動を続けている。現在全国的にみても、毎年定演を持つ貴重な一般男声合唱団として高く評価されている。

又、定期演奏会においては、委嘱作品の初演にも力を注ぎ注目されている。

『委嘱作品』

多田武彦作曲：男声合唱組曲「柳河風俗詩」第二（1994）
男声合唱組曲「三崎のうた」第二（1997）
吉田悠作編曲：日本の歌による男声合唱のためのメドレー「海へ山へ」（1996）
・男声合唱ハーバーのための「アイルランド民謡」（1997）
宇野正寛編曲：男声合唱曲「日本の歌メドレー」（2000）
大島ミチル作曲：男声合唱とピアノによる「生命の誕生」（2004）。
「悲しい歌はきらいですか」（NHK「御宿かわせみ」主題歌男声合唱版）

信長貴富編曲：「時代～ニューミュージックと呼ばれた歌たち～」（2007）

本年、第35回定期演奏会のために多田武彦氏へ男声合唱組曲「中也の雨衣」を委嘱。

（社）全日本合唱連盟・福岡県合唱連盟・福岡音楽団体連絡会 会員

予告

創立59周年
西南シャントゥール 第36回定期演奏会

賛助出演 NHK福岡児童合唱団MIRAI

I 宗教曲

II 男声合唱組曲「旅」 作曲／佐藤 真

III ロバート・ショウ男声合唱曲

ほか

2013年11月2日(土)

アクロス福岡シンフォニーホール

ペットライン

＼ワンちゃんもピックリ!/ **Medycoat** アレルゲンカット

主原料が、お米と魚でできた
敏感な肌の健康維持フード。

商品のお問い合わせは その他のお問い合わせは
電話 0572-20-1655 電話 0572-29-2011(代)
http://www.petline.co.jp/

他にもラインナップいろいろ!
子犬用(8週~16週まで) 成犬用(1歳から)
高齢犬用(7歳から) 老齢犬用(11歳から)
缶詰やおやつ!

日清ペットフード

jP STYLE ジェーピースタイル

主原料国産のプレミアムペットフード

愛犬・愛猫の好みや目的に合わせて
選べる充実のラインナップ

ペットの元気と長生きのために。日清ペットフード株式会社 0120-22-1124 http://www.nissin-pet.co.jp/

Grain & Pet Care Communication

株式会社森光商店

〒841-8611 佐賀県鳥栖市藤木町字若桜9-7
PHONE. 0942-85-1125(代) FAX. 0942-83-8868

株式会社 山本文房堂

●本店/中央区大名2丁目4-32 〒810-0041 ☎092(751)4342
●アートスクール/中央区大名2丁目4-32 〒810-0041 ☎092(751)4342

*通信販売を承ります。お気軽におたずねください。
URL <http://www.yamabum.com> E-mail yamabum@anet.ne.jp

きどう動物病院
KIDOU SMALL ANIMAL HOSPITAL

獣医師 木道 寧・木道浩子

福岡市城南区田島5-4-18
TEL 092-862-1222

西南シャントゥールの皆様の益々のご活躍をお祈りいたします

不動産のことなら何でもご相談下さい
誠心誠意お手伝いさせて頂きます

日本野鳥の会会員
中垣不動産

福岡県知事(3)第14016号
〒818-0121 太宰府市青山3丁目27番2号
電話 092-918-6487
<http://www.nakagaki-fudousan.com/>

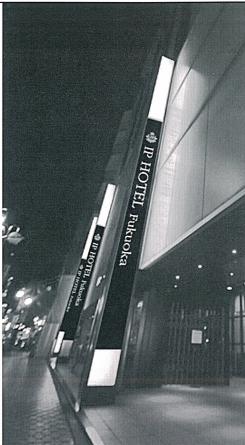
2012年10月全客室リニューアル!



Familia
CAFE

福岡市営地下鉄中洲川端駅
②番出口より徒歩1分!

TEL092-262-2009



ミニチュアカーで楽しむ はたらくクルマの世界

はたらくクルマの魅力は、なんといっても、その重量感と力強さにあります。ミニチュアカーはその雰囲気を気軽に楽しめ、実際に持つてみるとズシリと重く、ハデさはないけれど実車に迫るリアルさが見逃せません。そこには子供を引き付けるだけでなく、本物志向の大手を満足させるだけのクオリティと奥深さがあります。コレクティブな商品を扱う通販専門店の下記へお尋ねください。

クレーン・トラック・建設機械の
ミニチュアカー専門ショップ



Model Truck Factory

モデル トラック ファクトリー
<http://www.mt-factory.com>
x-l@info@mt-factory.com

〒818-0059 筑紫野市塔原東3-13-1
tel 092-918-5615 fax 092-918-5610



Boom Boom Garage
<http://www.bb-garage.com>
x-l@info@bb-garage.com

〒818-0137 太宰府市薔薇台3-21-16
tel 092-555-5816 fax 092-555-5817



筑紫野市／山口地区

三　　二　　一　　故郷

兎追いしかの山 小鮒釣りしかの川 忘れがたき故郷

思ひにいります父母 惹なしや友がき 雨に風につけても

夢は今もめぐりて 兔に何に思ひにいります父母

忘れがたき故郷 惹なしや友がき 雨に風につけても

思ひにいります父母 惹なしや友がき 雨に風につけても

水は清き故郷 山はあおき故郷 いい日の日にか帰らん

作詩 高野貞辰之一
作曲 高野貞辰之一



Since 1954